

早稲田大学 BAM 部

地域交流・環境・農業



BAM 部は早稲田大学のメンバーを中心に活動を行う、地方創生インカレサークルです。現在は地方で大きな社会課題となっている「放置竹林問題」に対処するため、竹林整備を学生の力で行い、伐採した竹の利活用を通して持続可能なサイクルで放置竹林問題の解決を目指しています。

今後は竹を利用した商品の開発やマーケティング、子どもたちへ竹の工作教室を通じた環境教育にも力を入れたいと考えています。また、放置竹林問題の他にも空き家、過疎化、農業に関する問題など地方の様々な課題にも活動の幅を広げたいと考えています。

◆活動計画

4,5 月：新歓、たけのこパーティ、竹林伐採、直売所出店

6,7 月：竹林伐採

8,9 月：直売所出店

10,11 月：竹林伐採、直売所出店、商品開発

12,1 月：竹林伐採、竹製品制作

2,3 月：竹林伐採、直売所出店

◆Episode 活動を通じて放置竹林とその深刻さを知る

私が地方に「放置竹林問題」というものが存在することを知ったのは BAM 部の活動がきっかけでした。それまでは地方の問題と言えば高齢化や空き家の問題などしか頭には思い浮かびませんでした。実際に地域の方とお話をすると、手入れされなくなってしまった竹が道路、家屋に倒れてきてしまったり、畑や家の敷地内に竹が侵入してくるなど、とても身近なところに竹の被害（竹害）があることが分かりました。そして、竹林整備を行ったときは道行く人からも「ありがとう」「頑張ってるね」と多くの声を頂くことができ、本当に地域のために活動することができるのだなと実感することが出来ました。

問い合わせ先 contact@bamboo-waseda.com

メンバー数 51 人

参加費用 入会費 5,000 円

活動時期・頻度 通年・不定期

